

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月25日

上場会社名 FDK株式会社  
 コード番号 6955 URL <http://www.fdk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 望月 道正  
 (氏名) 芥川 淳

上場取引所 東  
 TEL 03-3434-1271

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	41,836	△16.0	251	△91.5	△76	—	△134	—
23年3月期第2四半期	49,793	60.3	2,971	416.5	2,648	—	1,112	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △795百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 227百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	△0.62	—
23年3月期第2四半期	5.12	4.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	57,602	4,203	6.2
23年3月期	58,958	4,998	7.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,597百万円 23年3月期 4,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	86,500	△8.4	500	△88.6	100	△97.6	200	△92.2	0.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	217,505,884 株	23年3月期	217,505,884 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	229,656 株	23年3月期	226,920 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	217,278,131 株	23年3月期2Q	217,285,922 株
----------	---------------	----------	---------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境につきましては、国内では東日本大震災により急激に景気が落ち込んだものの、被災地の復興に向けた動きが進むにつれ、緩やかな回復に推移する一方、海外では欧州の金融不安や米国経済の停滞懸念を背景に円高・株安が長引く等、先行きの不透明感が払拭されない状況となりました。

当期の経営成績につきましては、液晶パネルの生産調整による液晶ディスプレイ用信号処理モジュールの大幅な受注減などにより、売上高は前年同期と比べ79億56百万円減の418億36百万円にとどまりました。

損益面につきましては、電池の材料であるレアアース等の価格高騰、円高進行の影響を受け、営業利益は前年同期と比べ27億19百万円減少し2億51百万円となりました。また、急激な円高による為替差損等を計上いたしました結果、経常損失は76百万円となり、四半期純損失は、1億34百万円のやむなきにいたりました。

事業別の売上概況は以下のとおりです。

#### 電池事業

アルカリ乾電池は、第1四半期連結累計期間は東日本大震災による店頭での品薄状態を解消するため増産に取り組み、前年同期を上回りました。ニッケル水素電池は、北米・欧州市況の低迷により市販用が落ち込んだため前年同期を下回りました。リチウム電池は、防犯・防災機器用途の需要が減少したことに加え、携帯電話、ノートパソコン用途の需要が減少したことなどから、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ23億69百万円減の269億2百万円となりました。

#### 電子事業

液晶ディスプレイ用信号処理モジュールは、世界的な液晶パネルの供給過剰状態が解消せず、各パネルメーカーの減産が響き、前年同期を大きく下回りました。スイッチング電源は、サーバー向けの所要が減少し前年同期を下回りました。コイルデバイスは、東日本大震災の影響で自動車の国内生産が減少したことにより、自動車用トランスの受注が減少したこと、および液晶テレビ向けトランス需要の減速を受け、前年同期を下回りました。トナーは、プリンター向けの需要が好調に推移し前年同期を上回りました。光通信用部品は、低迷していた海底ケーブルの敷設需要が回復に転じ、前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ55億86百万円減の149億33百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ13億56百万円(2.3%)減の576億2百万円となりました。流動資産は前連結会計年度に比べ9億72百万円(2.8%)減の343億93百万円、固定資産は前連結会計年度に比べ3億83百万円(1.6%)減の232億8百万円となりました。流動資産減少の主な要因は、仕掛品が8億56百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が21億51百万円減少したことによるものです。固定資産減少の主な要因は、有形固定資産が2億6百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間の負債合計は、前連結会計年度に比べ5億60百万円(1.0%)減の533億99百万円となりました。流動負債は前連結会計年度に比べ77百万円(0.2%)減の427億45百万円、固定負債は前連結会計年度に比べ4億82百万円(4.3%)減の106億53百万円となりました。流動負債減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が11億84百万円増加しましたが、短期借入金が10億80百万円、未払法人税等が1億32百万円それぞれ減少したことによるものです。固定負債減少の主な要因は、負ののれんが3億79百万円減少したことによるものです。

なお、有利子負債残高は、前連結会計年度に比べ10億12百万円減の193億98百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べ7億95百万円(15.9%)減の42億3百万円となりました。純資産減少の主な要因は、為替換算調整勘定が6億60百万円、四半期純損失の計上により利益剰余金が1億34百万円それぞれ減少したことによるものです。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加などによる現金及び現金同等物(以下「資金」という)の減少はありましたが、仕入債務の増加や減価償却費の計上、売上債権の減少などによる資金の増加により31億62百万円の資金増加となりました。

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより15億32百万円の資金減少となりました。

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少などにより11億61百万円の資金減少となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末の資金残高は期首残高より1億43百万円増加し、42億99百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、本日発表の「平成24年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、開示府令第19条第10項に規定する特定子会社の異動はございません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (追加情報)

#### 「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

#### 連結納税制度の適用

第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,163	4,308
受取手形及び売掛金	21,690	19,538
商品及び製品	3,226	3,423
仕掛品	3,068	3,925
原材料及び貯蔵品	1,513	1,596
繰延税金資産	179	172
その他	1,584	1,479
貸倒引当金	60	51
流動資産合計	35,366	34,393
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,879	7,778
機械装置及び運搬具(純額)	7,999	8,084
工具、器具及び備品(純額)	659	693
土地	3,493	3,393
リース資産(純額)	440	547
建設仮勘定	367	137
有形固定資産合計	20,841	20,635
無形固定資産		
投資その他の資産	908	852
投資有価証券	131	139
長期貸付金	8	5
繰延税金資産	228	237
その他	1,473	1,339
貸倒引当金	0	0
投資その他の資産合計	1,841	1,721
固定資産合計	23,591	23,208
資産合計	58,958	57,602

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,739	17,923
短期借入金	19,650	18,570
リース債務	263	305
未払金	1,935	2,025
未払法人税等	415	283
災害損失引当金	322	322
その他	3,495	3,314
流動負債合計	42,823	42,745
固定負債		
リース債務	496	522
繰延税金負債	1	3
退職給付引当金	7,449	7,315
負ののれん	2,846	2,466
その他	342	345
固定負債合計	11,136	10,653
負債合計	53,959	53,399
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	28,301	28,301
資本剰余金	22,622	22,622
利益剰余金	44,580	44,714
自己株式	41	41
株主資本合計	6,302	6,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	7
為替換算調整勘定	1,916	2,576
その他の包括利益累計額合計	1,912	2,569
少数株主持分	608	605
純資産合計	4,998	4,203
負債純資産合計	58,958	57,602



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	49,793	41,836
売上原価	40,985	36,273
売上総利益	8,807	5,563
販売費及び一般管理費	5,836	5,311
営業利益	2,971	251
営業外収益		
受取利息	9	9
負ののれん償却額	379	379
受取賃貸料	16	8
その他	117	111
営業外収益合計	522	509
営業外費用		
支払利息	123	85
為替差損	503	585
固定資産除却損	123	29
その他	95	137
営業外費用合計	845	837
経常利益又は経常損失( )	2,648	76
特別利益		
土地売却益	-	85
補助金収入	219	-
特別利益合計	219	85
特別損失		
固定資産除却損	174	-
契約変更損	143	-
その他	136	-
特別損失合計	454	-
税金等調整前四半期純利益	2,413	8
法人税、住民税及び事業税	761	143
法人税等調整額	530	2
法人税等合計	1,292	141
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	1,120	132
少数株主利益	8	2
四半期純利益又は四半期純損失( )	1,112	134

四半期連結包括利益計算書  
第2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2 四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2 四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	1,120	132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	3
繰延ヘッジ損益	49	-
為替換算調整勘定	847	610
持分法適用会社に対する持分相当額	92	56
その他の包括利益合計	893	662
四半期包括利益	227	795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226	791
少数株主に係る四半期包括利益	0	3

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,413	8
減価償却費	1,800	1,792
補助金収入	219	-
契約変更損	143	-
持分法による投資損益(は益)	16	55
退職給付引当金の増減額(は減少)	167	133
貸倒引当金の増減額(は減少)	41	4
受取利息及び受取配当金	10	38
支払利息	123	85
為替差損益(は益)	52	11
有形固定資産売却損益(は益)	1	83
固定資産除却損	297	29
負ののれん償却額	379	379
売上債権の増減額(は増加)	3,183	1,324
たな卸資産の増減額(は増加)	1,912	1,404
仕入債務の増減額(は減少)	1,715	2,128
未払費用の増減額(は減少)	332	159
その他	108	257
小計	1,087	3,490
利息及び配当金の受取額	10	38
補助金の受取額	219	-
利息の支払額	128	127
法人税等の支払額	426	238
営業活動によるキャッシュ・フロー	762	3,162
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	7	6
定期預金の払戻による収入	3	3
有形固定資産の取得による支出	718	1,654
有形固定資産の売却による収入	109	150
無形固定資産の取得による支出	210	25
投資有価証券の取得による支出	22	1
投資有価証券の売却による収入	16	-
その他	2	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	826	1,532

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	458	1,023
長期借入金の返済による支出	204	-
自己株式の取得による支出	0	0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	102	138
財務活動によるキャッシュ・フロー	151	1,161
現金及び現金同等物に係る換算差額	455	325
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	368	143
現金及び現金同等物の期首残高	7,411	4,156
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,043	4,299

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	29,272	20,520	49,793		49,793
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	29,272	20,520	49,793		49,793
セグメント利益	2,518	452	2,971		2,971

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	26,902	14,933	41,836		41,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	26,902	14,933	41,836		41,836
セグメント利益	156	94	251		251

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。